

第27回

国際親善交流 特別演奏会

東欧音楽家支援 日本・ポーランド文化交流演奏会

2021年10月8日(金)

14:00開演 (13:30開場)15:00終了予定

障害者スポーツ文化センター
横浜ラポール ラポールシアター
(横浜市港北区鳥山町1752)

100名様
無料ご招待

(障害のある方とその介護人)

ミハウ・ソブコヴィアク

演奏曲目



フレデリック・ショパン:
ノクターン第2番 変ホ長調 作品9-2
マズルカ 作品33
華麗なる円舞曲 第2番 変イ長調 作品34-1
「映画音楽コーナー」
ヘンリー・マンシーニ:「ムーン・リバー」
ウラジミール・コスマ:「愛のファンタジー」
アンジェイ・クリレヴィチ:「ポーランドの道」
ミハウ・ソブコヴィアク:「Gone」・・・他

※今回の演奏会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となる可能性があります

主催: 国際親善交流特別演奏会実行委員会、日本音楽文化交流協会、日本・ポーランド協会 TEL/FAX 03-3442-2325
共催: 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
後援: 文化庁、厚生労働省、国際交流基金、日本赤十字社、ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター
特別協賛: 株式会社 明治

[お問い合わせ] ☎222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 横浜ラポール文化担当 濱口
TEL:045-475-2055 FAX:045-475-2053 ✉:rapo-bunka@yokohama-rf.jp



国際親善交流特別演奏会

～東欧音楽家支援 日本・ポーランド文化交流演奏会～

毎年、東欧の著名な演奏家を招聘して開催する国際親善交流特別演奏会。今年はポーランド国立フィルハーモニー・ホール等多くのコンサート・ホールで演奏し、海外の国際音楽祭にも多数参加するミハウ・ソブコヴィアクの演奏会です。生の演奏会をご堪能ください。

Michał Sobkowiak

演奏曲目

フレデリック・ショパン:

ノクターン第2番 変ホ長調 作品9-2

ノクターン第5番 嬰ヘ長調 作品15-2

マズルカ 作品33

1. 第22番、嬰ト短調

2. 第23番、ニ長調

3. 第24番、ハ長調

4. 第25番、ロ短調

華麗なる円舞曲 第2番 変イ長調 作品34-1

ワルツ 第2番 イ短調 作品34-2

華麗なる円舞曲 第4番 ヘ長調 作品34-3「猫のワルツ」

ワルツ第6番 変ニ長調 作品64-1「小犬のワルツ」

休憩

「映画音楽コーナー」

ヘンリー・マンシーニ:「ムーン・リバー」

ウラジミール・コスマ:「愛のファンタジー」

アンジェイ・クリレヴィチ:「ポーランドの道」

匿名:「あの歌、2つの心」

ミハウ・ソブコヴィアク:「Gone」

フレデリック・ショパン:

ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53「英雄」



ミハウ・ソブコヴィアク Michał Sobkowiak

ポーランドの音楽家の家庭に生まれる。10歳でテレビ番組「Akademia muzyczna (アカデミア・ムジチナ)」に出演しピアニストとしてデビュー。その後、ポーランド国立フィルハーモニー・ホール等多くのコンサート・ホールで演奏し、海外の国際音楽祭にも多数参加する。作曲家、ジャズ・ピアニストとしても活躍。ワルシャワ・ショパン音楽院(現・ショパン音楽大学)ピアノ科卒業後、チューリッヒ音楽院研究科留学。アンジェイ・ヤシンスキ、テレサ・マナステルスカ、ガブリエラ・ワイスの各氏に師事。1995年、フランツ・リスト国際ピアノコンクール(ポーランド)入賞。1996年、フレデリック・ショパン協会(ワルシャワ)より奨学金を得る。1997年、ヨーロッパ・ピアノフォーラム(ベルリン)に出演。2002年、第36回モントルー・ジャズ・フェスティバル(スイス)に参加。2017年にリリースしたCD「Jazz Loves Chopin」は e-onkyo music の Top 100 Album ランキングで1位を獲得。2018年公開の映画「羊と鋼の森」にピアニスト役として出演。現在、福島学院大学教授、昭和音楽大学講師。ピティナ、ショパン国際ピアノコンクール inASIAの審査員、ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japanの審査員長。

[お問い合わせ]

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 横浜ラポール文化担当 濱口
TEL:045-475-2055 FAX:045-475-2053 〆:rapo-bunka@yokohama-rf.jp